【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成30年1月18日(2018.1.18)

【公開番号】特開2016-152132(P2016-152132A)
【公開日】平成28年8月22日(2016.8.22)
【年通号数】公開・登録公報2016-050
【出願番号】特願2015-29062(P2015-29062)
【国際特許分類】
Ｈ０５Ｂ　33/02　(2006.01)
Ｈ０１Ｌ　51/50　(2006.01)
Ｈ０５Ｂ　33/04　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０５Ｂ　33/02
Ｈ０５Ｂ　33/14　Ａ
Ｈ０５Ｂ　33/04

【手続補正書】
【提出日】平成29年11月27日(2017.11.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項５】
請求項２又は４に記載の発光装置において、
前記第２積層膜のうち前記発光部に面する層は、前記第２積層膜の他の層と比較して厚い発光装置。

【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項６】
請求項１～５のいずれか一項に記載の発光装置において、
前記基板の第２面に形成され、複数の層を積層した第３積層膜と、
前記第３積層膜に重ねて形成され、複数の層を積層した第４積層膜と、
を備え、
前記第３積層膜の層の数は前記第１積層膜の層の数と同一であり、かつ、前記基板側から層を数えた場合において、前記第３積層膜を構成する前記複数の層のそれぞれの材料は、前記第１積層膜のうち対応する積層順に位置する前記層の材料と同一であり、
前記第４積層膜の層の数は前記第２積層膜の層の数と同一であり、かつ、前記基板側から層を数えた場合において、前記第４積層膜を構成する前記複数の層のそれぞれの材料は、前記第２積層膜のうち対応する積層順に位置する前記層の材料と同一である発光装置。